

『比較経済研究』投稿原稿募集中！

- レフェリー雑誌「比較経済研究」は、皆様からの投稿原稿（論文、研究ノート）を募集しています。
- 投稿は随時受け付けています。
- 59巻1号(2022年1月刊行予定)の投稿メ切は、2021年8月末です。なお、機関紙の企画の都合上、及び査読の進捗状況によって掲載が次号以降となる場合もございます。あらかじめご了承ください。
- 同号に掲載ご希望の会員は、下記の編集委員会アドレス(jaces.edit@gmail.com)に、原稿をご提出下さい。
- 59巻2号(2022年6月刊行予定)の投稿メ切は、2022年2月末です。こちらにもふるってご投稿下さい。
- 書評原稿も歓迎いたします。

書評対象図書の情報収集にご協力ください。会員の皆様が新著（図書）を公刊される際には、編集委員会アドレスまでご一報ください。

学会機関紙「比較経済研究」
編集委員会一同

学会機関誌『比較経済研究』について

学会機関誌『比較経済研究』(英語名称: Japanese Journal of Comparative Economics)は、レフェリー制投稿誌として、年2回発行しています。

1. 募集原稿は、論文(400字×55枚以内)、研究ノート(400字×45枚以内)、書評(400字×17枚以内)の3種類です。図表も字数制限の対象となります。
2. 原稿は、編集委員会アドレス宛てに、電子メール添付ファイルでお送りください。
3. 原稿執筆の際には、「学会機関誌投稿・執筆要綱」をよく読み、厳密に準拠してください。上記字数制限の外にも、様々な注意点があります。形式がずさんな原稿は、受け取りを拒否しています。これは、経費節約のため、編集委員作業負担軽減のため、とても大事なことです。ご理解とご協力をお願いします。
4. 採否は、編集委員会による第一次審査、匿名審査員による第二次審査を経て、決定します。通常、最終決定までに3~4カ月を要します。
5. 当学会に連続2年度以上在籍している若手研究者(院生会員及び年齢40歳以下の正会員)が単独執筆した機関紙掲載論文は、原則として、その全てが自動的に「研究奨励賞」の候補対象となります。応募資格を持つ会員の皆様は、とくに奮ってご投稿ください。

ご不明の点は、編集委員まで、お問い合わせください。

以上

新編集委員会メンバー

担当	氏名・所属
編集委員長	樋渡雅人・北海道大学
副編集委員長	白石麻保・北九州市立大学
58巻1号主担当	柳学洙・北九州市立大学
58巻2号主担当	武田友加・九州大学
59巻1号主担当	山田大地・東京大学
59巻2号主担当	藤井大輔・大阪経済大学